

## 転炉機械設備の長寿命化技術の進歩\*

Recent Progress in Extending Service Life of Mechanical Equipment for Converters



現在でも寿命を支配する要因は、炉体の変形や亀裂である。変形お し軽減する技術および亀裂の状態を診断し適切な補修を行う技術の <u>-</u>-<u>.</u>



冷却方法は、が体上部のような銭皮の水冷も考えられるが、万一水 であった。実験結果を実機に反映させるために、測温結果から各ケ コルメーロルルル・縁 駅外 ルナボハ 平 出 サンナー 科

-

\_ = ₹-

į un

ļ Į



## 5 炉体亀裂の診断技術と補修技術

従来の炉体亀裂の補修方法は, Fig. 10 に示すように, 炉修ごと

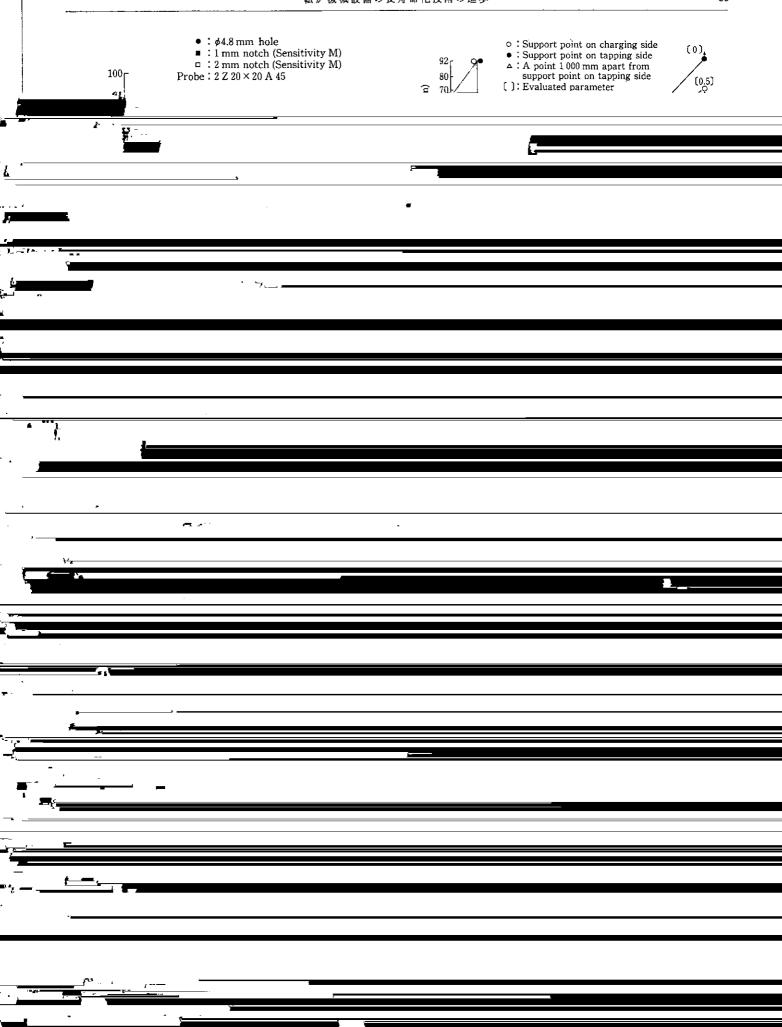


Table ? Application of renair welding method and welding materials to the O-BOP vessel

بر						
:						<del></del>
	VV-1.1:	Application			Welding materials	
	Welding	Partial exchange of vesse	lRenair of	Welding method	D. 1Alandla	
	\$10 B*					
).	v					
<u> </u>						
1						
- •						
₹ <b>₹</b> \$₩ • □						
-	1					
1 .						
=						
•						
·-						
-1						

						=
*		-				=
-	h d					=
	î <del>-</del> -					=
						_
						_
			-			=
;			で使用) て) <u>マール水形</u>	軸畳け絞断1 ブ雨り外す		_
	£0					Ξ
	,					=
_						_
3						_
						_
	,					
		1 4				Ξ
5						
<u> </u>						
						_
	これまで、最近の転炉機械設備の長寿命化技術の進歩に			器のかわりにピンタイプ		
	パナぎゃぷ ➤ ➤ がけ終安坐 <u>氷ビトストラーオン</u> 軸母雨楼)	<b>う肺の</b> 祇	で、ころ数の増加を図	h色荷宏景をアップトで	wa.	
	<u> </u>			u.		_
						_
						=
						=
						_
						=

速交換について述べる。

周知のごとく, 炉体およびトラニオンリングは駆動側と非駆動側 の軸母で主性されていて、そのらち、駆動側軸受はトラニオンリン

## (3) 既設転炉へ適用可能

締結リングと調芯性のあるシールリングを一体化して、シールリングを含めた総幅を従来の寸法 (Fig. 13 の A 寸法) に合